

塩ビ配管の接着・接続方法

1. 切断



・切断箇所はマーキングを一周して直角

2. 面取り



・管端外面を面取りする

3. 挿入マーキング



・管端から挿入長さをマーキングする

4. 清掃処理



・継手内面、管外面の汚れ、水分を拭く

5. 接着剤の塗布



・継手内面と管外面に、ムラなく塗る

6. 挿入、保持



・接着剤塗布後、す早く挿入する

8. 接着の確認



・抜け出なくなるまで管と継手を保持する

9. 挿入長さの確認



・TS継手の挿入残り長さは下表参照のこと

10. 接着剤の拭取る



・余分な接着剤は拭き取る

※50A以下30秒、65A以上60秒(冬期は2倍)

※ TS継手の挿入の長さ(下表数値以下のこと)

※接着強度の目安はマーキング位置より下記表の1/3以下を必ず挿入する

呼び径	13A	20A	25A	30A	40A	50A	65A	75A	100A	125A	150A
差し込み(mm)	26	35	40	44	55	63	61	64	84	104	132

【施工不良事例】

1. 塗りムラ



2. 必要挿入長さ不足

3. 保持時間不足による戻り

